



2021年9月28日

各位

太陽生命保険株式会社
代表取締役社長 副島 直樹



「太陽生命クアオルト健康ウォーキングアワード2021」を開催

～地域住民の「健康寿命延伸」に取り組む自治体を支援～

T&D保険グループの太陽生命保険株式会社（社長 副島直樹）は、株式会社日本クアオルト研究所（社長 大城孝幸）と連携し、地域住民の「健康寿命延伸」に取り組む自治体を支援する「太陽生命クアオルト健康ウォーキングアワード2021」を開催しますのでお知らせいたします。

当社は「人生100歳時代」の到来に向け、「健康寿命の延伸」すなわち“元気に長生きする”という社会的課題にこたえるために、「従業員」「お客様」「社会」を元気にする取組み、「太陽の元気プロジェクト」を2016年6月より推進しています。その一環として、疾病予防・健康増進に効果のある「クアオルト健康ウォーキング」(*)の普及に取り組んでいます。

本年も、「太陽生命クアオルト健康ウォーキングアワード2021」を開催し、「クアオルト健康ウォーキング」の導入を目指す自治体を全国より公募し、受賞した自治体に対して、その地域における新しいウォーキングコース整備・専門ガイド育成費用等の支援を行います。

<募集概要>

- ・ 募集対象：地域住民の「健康寿命延伸」に取り組む自治体
- ・ 応募期間：2021年9月28日（火）～12月14日（火）
- ・ 募集内容：健康寿命の延伸に向け「クアオルト健康ウォーキング」を活用したまちづくりビジョン
- ・ 審査：1次審査2021年12月27日（月） 最終審査2022年1月26日（水）
- ・ 表彰：優秀賞
「クアオルト健康ウォーキング」を体験できる2つのコース整備とガイド育成ほか、運営に関わる指導
- ・ 主催：株式会社 日本クアオルト研究所



太陽生命は、当アワードの開催により、地域社会の「健康寿命延伸」に貢献してまいります。

以上

(*)クアオルトとは、ドイツ語で「療養地・健康保養地」を指す言葉です。ドイツのクアオルトでは、疾病の治療、緩和、予防等に効果のある自然の治療要素（温泉、海、気候等）で療養が行われ、公的医療保険の対象となっています。「クアオルト健康ウォーキング」とは、ドイツのクアオルトで心臓リハビリや高血圧の治療に活用されている、自然の野山を活用した運動療法「気候性地形療法（野山の傾斜地+冷気と風の活用）」を基本とした健康ウォーキングであり、日本では山形県上山市をはじめ全国20自治体で取組みが行われています。「クアオルト」・「気候性地形療法」・「クアの道」は登録商標です。